

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年8月27日から2022年5月17日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（CB）等に実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	為替ヘッジあり	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用） ・クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。
	為替ヘッジなし	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） ・クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）／アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）／クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）	アジア（除く日本）のCBを主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型） （為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

第94期（決算日 2020年6月17日） 第97期（決算日 2020年9月17日）
 第95期（決算日 2020年7月17日） 第98期（決算日 2020年10月19日）
 第96期（決算日 2020年8月17日） 第99期（決算日 2020年11月17日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
 皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）」は、2020年11月17日に第99期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第94期～第99期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
 今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
 フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

【為替ヘッジあり】

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス) 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
70期(2018年6月18日)	8,041	50	△0.9	260.358	△0.4	83.8	11.5	1,710
71期(2018年7月17日)	7,751	50	△3.0	254.091	△2.4	79.6	11.8	1,641
72期(2018年8月17日)	7,860	50	2.1	260.206	2.4	83.8	12.0	1,596
73期(2018年9月18日)	7,790	50	△0.3	260.124	△0.0	83.4	12.5	1,543
74期(2018年10月17日)	7,734	50	△0.1	260.565	0.2	83.9	11.8	1,482
75期(2018年11月19日)	7,550	50	△1.7	255.881	△1.8	83.8	12.0	1,370
76期(2018年12月17日)	7,546	50	0.6	259.506	1.4	82.7	10.4	1,295
77期(2019年1月17日)	7,551	50	0.7	263.097	1.4	82.9	10.3	1,299
78期(2019年2月18日)	7,645	50	1.9	270.231	2.7	86.4	10.6	1,266
79期(2019年3月18日)	7,740	40	1.8	277.118	2.5	84.9	10.9	1,254
80期(2019年4月17日)	7,742	40	0.5	280.230	1.1	85.0	11.2	1,230
81期(2019年5月17日)	7,657	40	△0.6	280.824	0.2	84.5	11.2	1,205
82期(2019年6月17日)	7,653	40	0.5	283.196	0.8	84.5	11.0	1,219
83期(2019年7月17日)	7,687	40	1.0	286.640	1.2	83.3	10.9	1,244
84期(2019年8月19日)	7,532	40	△1.5	283.567	△1.1	86.0	12.0	1,231
85期(2019年9月17日)	7,541	40	0.7	286.100	0.9	86.0	12.1	1,284
86期(2019年10月17日)	7,504	40	0.0	287.606	0.5	85.7	12.0	1,285
87期(2019年11月18日)	7,517	40	0.7	289.983	0.8	87.2	12.0	1,246
88期(2019年12月17日)	7,481	40	0.1	289.942	△0.0	87.5	11.8	1,235
89期(2020年1月17日)	7,538	40	1.3	296.607	2.3	86.3	12.1	1,235
90期(2020年2月17日)	7,493	40	△0.1	297.680	0.4	85.8	12.0	1,237
91期(2020年3月17日)	6,908	40	△7.3	272.574	△8.4	86.8	12.2	1,127
92期(2020年4月17日)	6,712	40	△2.3	273.114	0.2	87.3	11.8	1,084
93期(2020年5月18日)	6,818	40	2.2	279.164	2.2	86.4	12.0	1,100
94期(2020年6月17日)	6,967	40	2.8	289.826	3.8	89.0	11.7	1,109
95期(2020年7月17日)	7,053	40	1.8	293.758	1.4	86.4	11.9	1,131
96期(2020年8月17日)	7,145	40	1.9	300.661	2.3	86.5	11.9	1,148
97期(2020年9月17日)	7,146	40	0.6	302.396	0.6	87.0	12.1	1,143
98期(2020年10月19日)	7,093	40	△0.2	298.555	△1.3	87.1	12.1	1,130
99期(2020年11月17日)	7,130	40	1.1	302.871	1.4	86.5	12.6	1,135

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は、当該日前営業日の現地終値です。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)」と「クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	クレディ・スイス・ アジアCBファンド (円ヘッジクラス) 組 入 比 率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第94期	(期 首) 2020年5月18日	円 6,818	% -	ポイント 279.164	% -	% 86.4	% 12.0
	5月末	6,891	1.1	282.403	1.2	87.1	11.6
	(期 末) 2020年6月17日	7,007	2.8	289.826	3.8	89.0	11.7
第95期	(期 首) 2020年6月17日	6,967	-	289.826	-	89.0	11.7
	6月末	7,028	0.9	291.978	0.7	87.1	11.8
	(期 末) 2020年7月17日	7,093	1.8	293.758	1.4	86.4	11.9
第96期	(期 首) 2020年7月17日	7,053	-	293.758	-	86.4	11.9
	7月末	7,124	1.0	297.424	1.2	86.4	11.8
	(期 末) 2020年8月17日	7,185	1.9	300.661	2.3	86.5	11.9
第97期	(期 首) 2020年8月17日	7,145	-	300.661	-	86.5	11.9
	8月末	7,183	0.5	302.227	0.5	86.4	12.0
	(期 末) 2020年9月17日	7,186	0.6	302.396	0.6	87.0	12.1
第98期	(期 首) 2020年9月17日	7,146	-	302.396	-	87.0	12.1
	9月末	7,078	△1.0	297.624	△1.6	87.0	12.0
	(期 末) 2020年10月19日	7,133	△0.2	298.555	△1.3	87.1	12.1
第99期	(期 首) 2020年10月19日	7,093	-	298.555	-	87.1	12.1
	10月末	7,095	0.0	299.595	0.3	86.4	12.1
	(期 末) 2020年11月17日	7,170	1.1	302.871	1.4	86.5	12.6

(注) 期末基準価額は1万円当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

【為替ヘッジなし】

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
70期(2018年6月18日)	8,895	120	△ 0.6	28,787.76	△ 0.1	84.2	11.7	33,416
71期(2018年7月17日)	8,659	120	△ 1.3	28,569.98	△ 0.8	84.2	12.4	30,991
72期(2018年8月17日)	8,624	120	1.0	28,854.27	1.0	84.9	12.7	29,115
73期(2018年9月18日)	8,574	120	0.8	29,089.68	0.8	84.6	12.3	26,844
74期(2018年10月17日)	8,499	120	0.5	29,290.13	0.7	84.8	11.8	25,229
75期(2018年11月19日)	8,278	120	△ 1.2	28,845.44	△ 1.5	83.8	12.0	22,801
76期(2018年12月17日)	8,273	120	1.4	29,446.16	2.1	83.3	10.4	21,510
77期(2019年1月17日)	7,930	120	△ 2.7	28,669.66	△ 2.6	85.1	10.9	19,656
78期(2019年2月18日)	8,096	120	3.6	29,871.33	4.2	87.3	10.7	18,763
79期(2019年3月18日)	8,271	60	2.9	30,920.79	3.5	84.3	11.3	18,186
80期(2019年4月17日)	8,316	60	1.3	31,425.00	1.6	85.8	11.4	17,037
81期(2019年5月17日)	8,076	60	△ 2.2	30,890.60	△ 1.7	84.4	11.4	16,254
82期(2019年6月17日)	7,978	60	△ 0.5	30,772.06	△ 0.4	84.6	11.4	16,093
83期(2019年7月17日)	7,994	60	1.0	31,048.84	0.9	84.8	11.6	15,909
84期(2019年8月19日)	7,694	60	△ 3.0	30,174.39	△ 2.8	86.4	11.8	14,975
85期(2019年9月17日)	7,823	60	2.5	30,956.02	2.6	86.8	12.1	15,123
86期(2019年10月17日)	7,823	60	0.8	31,274.28	1.0	86.7	11.8	14,561
87期(2019年11月18日)	7,838	60	1.0	31,555.92	0.9	86.5	11.8	14,618
88期(2019年12月17日)	7,849	60	0.9	31,766.06	0.7	85.6	11.8	14,923
89期(2020年1月17日)	7,959	60	2.2	32,724.64	3.0	84.4	12.1	15,585
90期(2020年2月17日)	7,865	60	△ 0.4	32,685.23	△ 0.1	85.8	12.1	15,350
91期(2020年3月17日)	7,018	60	△10.0	29,056.41	△11.1	86.6	12.2	13,608
92期(2020年4月17日)	6,926	60	△ 0.5	29,479.95	1.5	87.1	11.9	13,330
93期(2020年5月18日)	6,977	60	1.6	29,923.61	1.5	86.4	12.0	13,454
94期(2020年6月17日)	7,145	40	3.0	31,112.79	4.0	86.1	12.0	13,859
95期(2020年7月17日)	7,236	40	1.8	31,514.40	1.3	86.4	12.3	13,970
96期(2020年8月17日)	7,294	40	1.4	32,035.42	1.7	86.7	12.1	14,040
97期(2020年9月17日)	7,197	40	△ 0.8	31,772.73	△ 0.8	87.0	12.2	13,783
98期(2020年10月19日)	7,171	40	0.2	31,467.65	△ 1.0	86.9	12.1	13,640
99期(2020年11月17日)	7,155	40	0.3	31,643.96	0.6	86.6	12.6	13,552

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)」と「クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	クレディ・スイス・ アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) 組 入 比 率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%
第94期	(期 首) 2020年5月18日	6,977	% -	ポイント 29,923.61	% -	% 86.4	% 12.0
	5月末	7,076	1.4	30,366.83	1.5	86.9	11.9
	(期 末) 2020年6月17日	7,185	3.0	31,112.79	4.0	86.1	12.0
第95期	(期 首) 2020年6月17日	7,145	-	31,112.79	-	86.1	12.0
	6月末	7,236	1.3	31,457.73	1.1	86.2	12.1
	(期 末) 2020年7月17日	7,276	1.8	31,514.40	1.3	86.4	12.3
第96期	(期 首) 2020年7月17日	7,236	-	31,514.40	-	86.4	12.3
	7月末	7,142	△1.3	31,110.53	△1.3	86.5	12.4
	(期 末) 2020年8月17日	7,334	1.4	32,035.42	1.7	86.7	12.1
第97期	(期 首) 2020年8月17日	7,294	-	32,035.42	-	86.7	12.1
	8月末	7,256	△0.5	31,842.67	△0.6	86.9	12.3
	(期 末) 2020年9月17日	7,237	△0.8	31,772.73	△0.8	87.0	12.2
第98期	(期 首) 2020年9月17日	7,197	-	31,772.73	-	87.0	12.2
	9月末	7,180	△0.2	31,488.66	△0.9	87.1	11.9
	(期 末) 2020年10月19日	7,211	0.2	31,467.65	△1.0	86.9	12.1
第99期	(期 首) 2020年10月19日	7,171	-	31,467.65	-	86.9	12.1
	10月末	7,121	△0.7	31,337.66	△0.4	86.8	12.2
	(期 末) 2020年11月17日	7,195	0.3	31,643.96	0.6	86.6	12.6

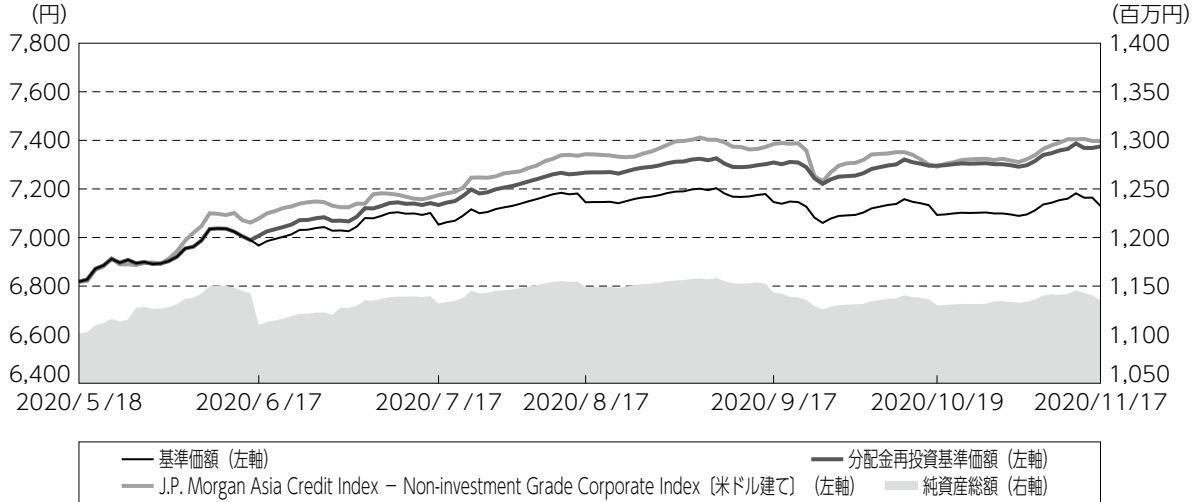
(注) 期末基準価額は1万円当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2020年5月19日～2020年11月17日）

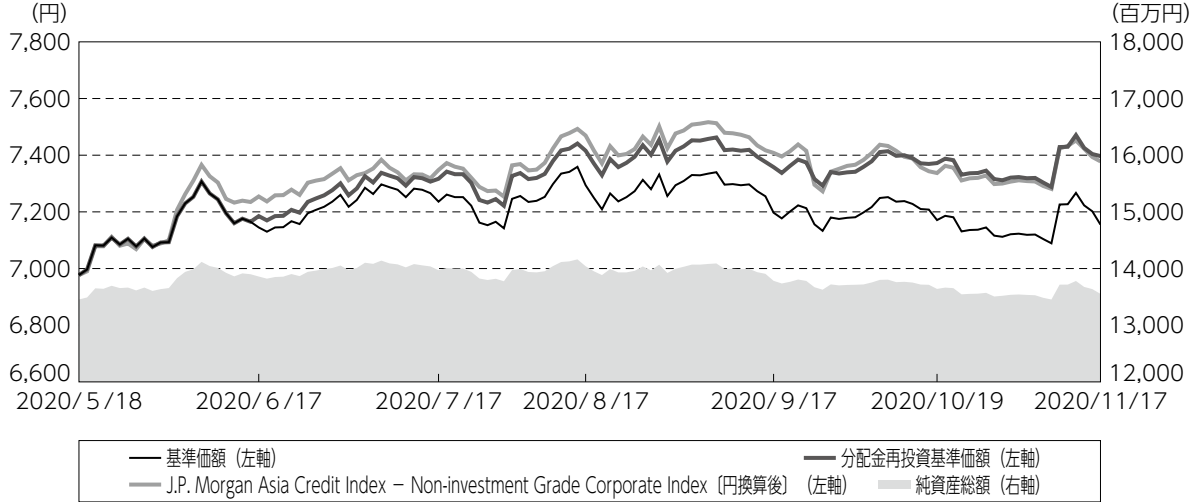
【為替ヘッジあり】



第94期首：6,818円
 第99期末：7,130円（既払分配金（税引前）：240円）
 騰落率：8.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2020年5月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【為替ヘッジなし】



第94期首：6,977円
 第99期末：7,155円 (既払分配金 (税引前)：240円)
 騰落率：6.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首 (2020年5月18日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）＞

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
 - ・投資対象としたマザーファンドにおいて、一部の保有債券の利回りが低下し、債券価格が上昇したことがプラス要因となりました。
- クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）
 - ・ZHONGSHENG GROUP 0% 2023やLG CHEM LTD 0% 2021などがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 - ・特にありません。
- クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）
 - ・3SBIO INC 0% 2025やCHINA NEW HIGHER 1% 2021などがマイナス要因となりました。

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）＞

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
 - ・投資対象としたマザーファンドにおいて、一部の保有債券の利回りが低下し、債券価格が上昇したことがプラス要因となりました。
- クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）
 - ・ZHONGSHENG GROUP 0% 2023やLG CHEM LTD 0% 2021などがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 - ・為替市場で米ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。
- クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）
 - ・3SBIO INC 0% 2025やCHINA NEW HIGHER 1% 2021などがマイナス要因となりました。
 - ・為替市場で米ドル、香港ドルなどが対円で下落したことがマイナス要因となりました。

投資環境

（2020年5月19日～2020年11月17日）

当作成期のアジア・ハイ・イールド債券市場は、上昇しました。作成期初から2020年9月上旬までは、11月の米国大統領選挙を巡る不透明感や地政学リスクの高まりが懸念されたものの、一部の経済指標に改善傾向が見られたことや経済活動の再開に向けた動きに加え、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展期待などが支援材料となり、概ね上昇基調で推移しました。9月中旬以降は、米中摩擦への懸念や欧米などで新型コロナウイルスの新規感染者数が増加したことを背景に、軟調な推移となりました。また、米国で追加経済対策の協議が難航したことや欧州などの一部の地域で都市封鎖（ロックダウン）が実施されたことも、市場の下落要因となりました。

アジアCB市場は、上昇しました。米中対立の激化が再び懸念されたものの、アジアCB市場における重大な影響力を持つ中国での、内需拡大を基調とした経済回復とそれに伴う各種経済指標の改善が牽引役となり、概ね堅調に推移しました。また、新型コロナウイルスの収束に伴う経済活動の再開や、各国の政府や中央銀行による政策対応などもアジアCB市場の支援材料となりました。

為替市場は、米ドルが対円で下落しました。作成期初から2020年6月上旬にかけて、欧米経済指標の改善を受けて、経済活動正常化に対する期待が高まり、米ドルが対円で上昇しました。しかしその後は、米国で新型コロナウイルスの感染が再拡大したことや、米追加経済対策を巡る協議の難航などを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米ドルが対円で軟調に推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2020年5月19日～2020年11月17日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」および「クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当作成期におきましては、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高め維持しました。

○クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）

日本を除くアジア地域の国の企業、または当該諸国にて主に事業活動を営む企業が発行するCB等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」および「クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期におきましては、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高め維持しました。

○クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）

日本を除くアジア地域の国の企業、または当該諸国にて主に事業活動を営む企業が発行するCB等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。

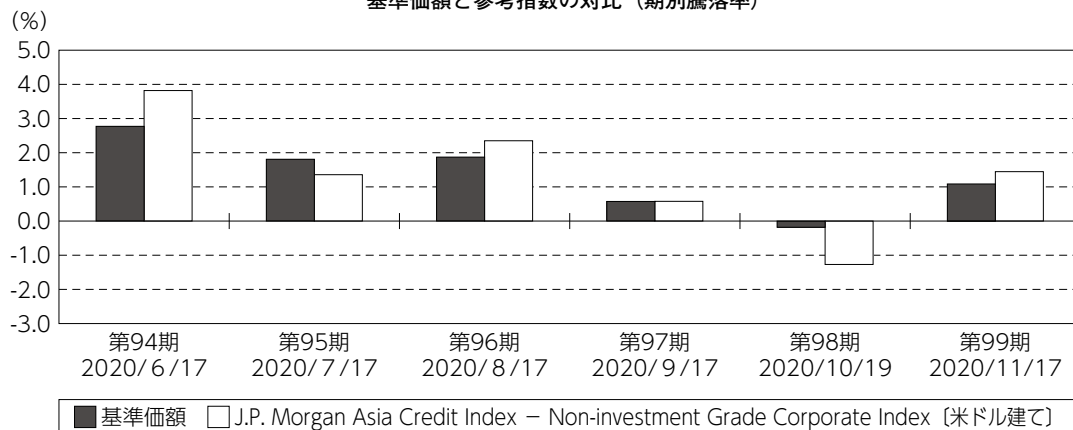
当ファンドのベンチマークとの差異

（2020年5月19日～2020年11月17日）

【為替ヘッジあり】

当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]」を0.3%下回りました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



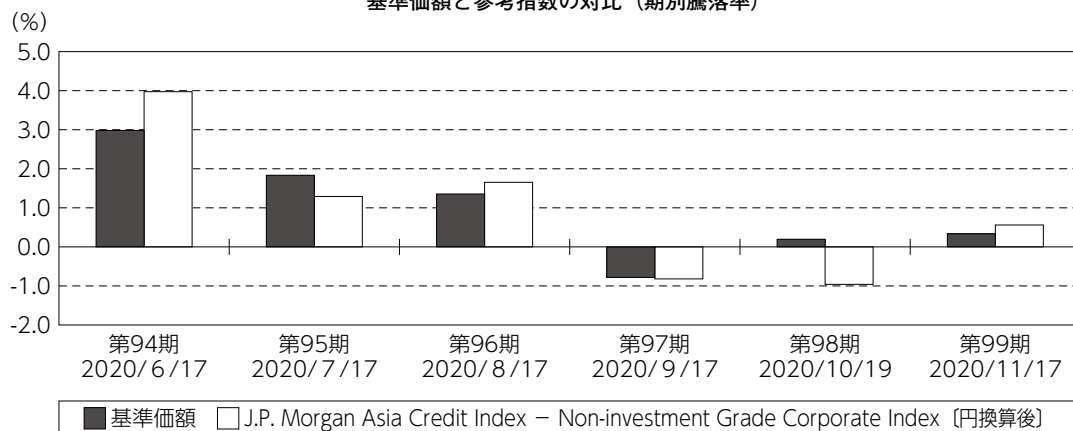
(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。

【為替ヘッジなし】

当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]」を0.3%上回りました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。

分配金

（2020年5月19日～2020年11月17日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、第94期から第99期の決算期にそれぞれ1万口当たり40円（税引前）、合計240円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日	2020年9月18日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月17日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率)	0.571%	0.564%	0.557%	0.557%	0.561%	0.558%
当期の収益	31	30	33	26	23	29
当期の収益以外	8	9	6	13	16	10
翌期繰越分配対象額	352	342	335	321	305	294

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、第94期から第99期の決算期にそれぞれ1万口当たり40円（税引前）、合計240円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日	2020年9月18日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月17日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率)	0.557%	0.550%	0.545%	0.553%	0.555%	0.556%
当期の収益	31	30	33	23	24	25
当期の収益以外	8	9	6	16	15	14
翌期繰越分配対象額	409	400	393	377	361	347

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」と「クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

○クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）

日本を除くアジア地域の国の企業、または当該諸国にて主に事業活動を営む企業が発行するCB等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行います。なお、外貨建資産への投資にあたっては、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」と「クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。

○クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）

日本を除くアジア地域の国の企業、または当該諸国にて主に事業活動を営む企業が発行するCB等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行います。なお、外貨建資産への投資にあたっては、為替ヘッジを行いません。

【為替ヘッジあり】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年5月19日～2020年11月17日)

項 目	第94期～第99期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	46 (17) (27) (1)	0.645 (0.243) (0.386) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	46	0.652	
作成期間中の平均基準価額は、7,066円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

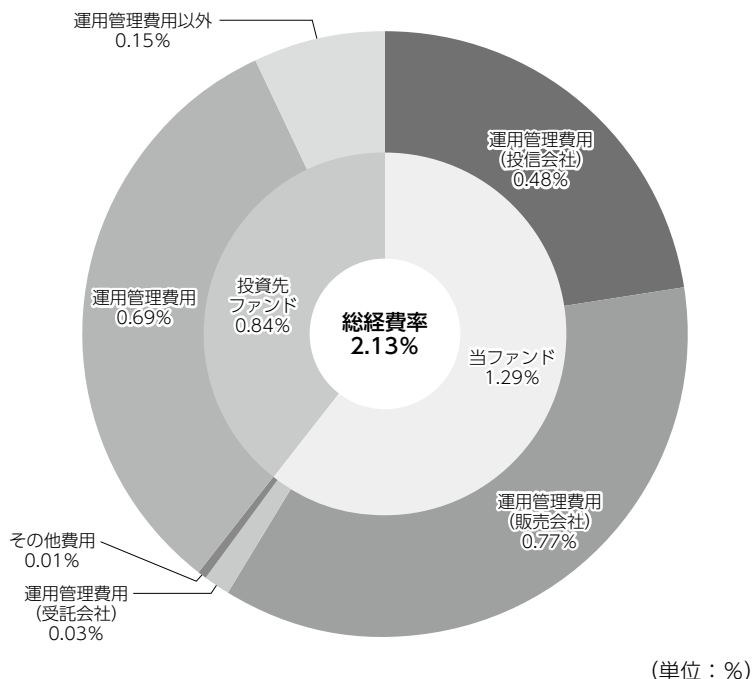
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.13%です。



総経費率 (①+②+③)	2.13
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.15

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2020年5月19日～2020年11月17日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

投資信託証券

銘柄		第 94 期 ～ 第 99 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	クレディ・スイス・アジア C B ファンド（円ヘッジクラス）	口 —	千円 —	口 544	千円 5,000
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	22,702,992	17,000	47,184,687	36,000
合 計		22,702,992	17,000	47,185,231	41,000

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2020年5月19日～2020年11月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2020年11月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 93 期 末	第 99 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
国内	クレディ・スイス・アジア C B ファンド（円ヘッジクラス）	口 14,640	口 14,095	千円 142,648	% 12.6
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	1,289,450,168	1,264,968,473	981,489	86.5
合 計		1,289,464,808	1,264,982,568	1,124,137	99.0

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年11月17日現在）

項 目	第 99 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 1,124,137	% 98.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	20,794	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	1,144,931	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第94期末	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末
	2020年6月17日現在	2020年7月17日現在	2020年8月17日現在	2020年9月17日現在	2020年10月19日現在	2020年11月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,146,499,786	1,139,586,610	1,156,623,859	1,156,879,286	1,137,794,913	1,144,931,563
コール・ローン等	24,652,560	26,536,497	26,690,903	24,115,621	16,942,631	20,794,061
投資信託受益証券（評価額）	1,116,847,226	1,113,050,113	1,129,932,956	1,132,763,665	1,120,852,282	1,124,137,502
未収入金	5,000,000	—	—	—	—	—
(B) 負債	36,535,286	7,624,763	7,839,213	13,731,739	7,668,518	9,830,026
未払収益分配金	6,372,719	6,419,940	6,431,286	6,398,986	6,373,532	6,368,279
未払解約金	28,954,882	11	143,305	6,059,426	23	2,288,033
未払信託報酬	1,195,331	1,192,520	1,251,706	1,260,315	1,281,771	1,161,714
未払利息	42	32	40	29	10	16
その他未払費用	12,312	12,260	12,876	12,983	13,182	11,984
(C) 純資産総額（A－B）	1,109,964,500	1,131,961,847	1,148,784,646	1,143,147,547	1,130,126,395	1,135,101,537
元本	1,593,179,950	1,604,985,170	1,607,821,635	1,599,746,542	1,593,383,031	1,592,069,877
次期繰越損益金	△ 483,215,450	△ 473,023,323	△ 459,036,989	△ 456,598,995	△ 463,256,636	△ 456,968,340
(D) 受益権総口数	1,593,179,950口	1,604,985,170口	1,607,821,635口	1,599,746,542口	1,593,383,031口	1,592,069,877口
1万口当たり基準価額（C/D）	6,967円	7,053円	7,145円	7,146円	7,093円	7,130円

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第94期483,215,450円、第95期473,023,323円、第96期459,036,989円、第97期456,598,995円、第98期463,256,636円、第99期456,968,340円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、第94期0.6967円、第95期0.7053円、第96期0.7145円、第97期0.7146円、第98期0.7093円、第99期0.7130円です。

（注）当ファンドの第94期首元本額は1,614,760,262円、第94～99期中追加設定元本額は46,150,315円、第94～99期中一部解約元本額は68,840,700円です。

○損益の状況

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日	2020年9月18日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	5,280,551	5,115,736	5,627,113	4,977,057	5,085,418	5,174,219
受取配当金	5,281,360	5,116,522	5,627,685	4,977,921	5,085,694	5,174,507
受取利息	11	—	14	13	—	12
支払利息	△ 820	△ 786	△ 586	△ 877	△ 276	△ 300
(B) 有価証券売買損益	25,845,295	16,191,136	16,876,167	2,825,934	△ 5,887,680	8,268,589
売買益	26,404,553	16,202,887	16,882,841	2,830,707	16,557	8,285,218
売買損	△ 559,258	△ 11,751	△ 6,674	△ 4,773	△ 5,904,237	△ 16,629
(C) 信託報酬等	△ 1,207,665	△ 1,204,833	△ 1,264,620	△ 1,273,361	△ 1,294,971	△ 1,173,720
(D) 当期損益金(A+B+C)	29,918,181	20,102,039	21,238,660	6,529,630	△ 2,097,233	12,269,088
(E) 前期繰越損益金	△322,988,331	△298,947,826	△284,531,684	△267,191,068	△263,502,316	△268,375,561
(F) 追加信託差損益金	△183,772,581	△187,757,596	△189,312,679	△189,538,571	△191,283,555	△194,493,588
(配当等相当額)	(55,062,270)	(55,483,932)	(55,058,106)	(53,666,793)	(51,228,357)	(48,605,576)
(売買損益相当額)	(△238,834,851)	(△243,241,528)	(△244,370,785)	(△243,205,364)	(△242,511,912)	(△243,099,164)
(G) 計(D+E+F)	△476,842,731	△466,603,383	△452,605,703	△450,200,009	△456,883,104	△450,600,061
(H) 収益分配金	△ 6,372,719	△ 6,419,940	△ 6,431,286	△ 6,398,986	△ 6,373,532	△ 6,368,279
次期繰越損益金(G+H)	△483,215,450	△473,023,323	△459,036,989	△456,598,995	△463,256,636	△456,968,340
追加信託差損益金	△183,772,581	△188,280,543	△190,433,133	△191,772,650	△193,866,640	△196,139,413
(配当等相当額)	(55,062,270)	(54,960,985)	(53,937,652)	(51,432,714)	(48,645,272)	(46,959,751)
(売買損益相当額)	(△238,834,851)	(△243,241,528)	(△244,370,785)	(△243,205,364)	(△242,511,912)	(△243,099,164)
分配準備積立金	1,071,923	—	—	—	—	—
繰越損益金	△300,514,792	△284,742,780	△268,603,856	△264,826,345	△269,389,996	△260,828,927

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
(a) 配当等収益(費用控除後)	5,075,610円	4,826,456円	5,310,832円	4,164,907円	3,790,447円	4,722,454円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	55,062,270円	55,483,932円	55,058,106円	53,666,793円	51,228,357円	48,605,576円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	2,369,032円	1,070,537円	0円	0円	0円	0円
分配対象収益(a+b+c+d)	62,506,912円	61,380,925円	60,368,938円	57,831,700円	55,018,804円	53,328,030円
分配対象収益(1万口当たり)	392円	382円	375円	361円	345円	334円
分配金額	6,372,719円	6,419,940円	6,431,286円	6,398,986円	6,373,532円	6,368,279円
分配金額(1万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
1 万口当たり分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円	40円	40円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

【為替ヘッジなし】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年5月19日～2020年11月17日)

項 目	第94期～第99期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	46 (17) (28) (1)	0.645 (0.243) (0.386) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	46	0.652	
作成期間中の平均基準価額は、7,168円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

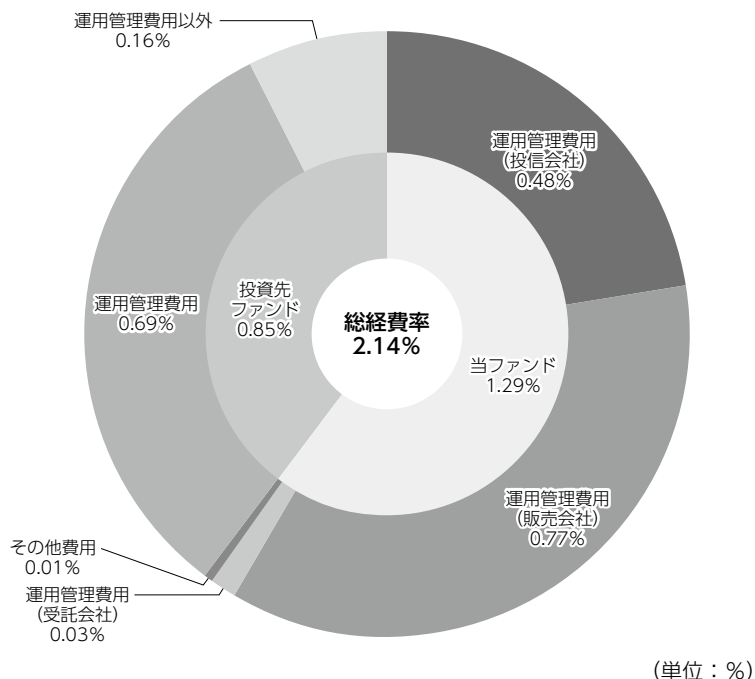
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.14%です。



総経費率 (①+②+③)	2.14
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.16

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2020年5月19日～2020年11月17日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

投資信託証券

銘柄		第 94 期 ～ 第 99 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	クレディ・スイス・アジア C B ファンド（ヘッジなしクラス）	—	—	9,442	96,000
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	—	—	182,867,951	209,000
	合 計	—	—	182,877,393	305,000

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2020年5月19日～2020年11月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2020年11月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 93 期 末	第 99 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
国内	クレディ・スイス・アジア C B ファンド（ヘッジなしクラス）	172,302	162,860	1,702,702	12.6
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	10,552,952,444	10,370,084,493	11,743,083	86.6
	合 計	10,553,124,746	10,370,247,353	13,445,785	99.2

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年11月17日現在）

項 目	第 99 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 13,445,785	% 98.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	240,615	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	13,686,400	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第94期末	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末
	2020年6月17日現在	2020年7月17日現在	2020年8月17日現在	2020年9月17日現在	2020年10月19日現在	2020年11月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	13,983,961,207	14,089,396,395	14,145,157,018	13,904,402,901	13,738,724,242	13,686,400,615
コール・ローン等	395,757,098	295,212,128	260,911,273	235,640,129	224,518,828	220,614,902
投資信託受益証券（評価額）	13,588,204,109	13,794,184,267	13,884,245,745	13,668,762,772	13,514,205,414	13,445,785,713
未収入金	—	—	—	—	—	20,000,000
(B) 負債	124,824,797	118,842,255	104,360,002	121,269,177	98,293,685	133,557,836
未払収益分配金	77,593,293	77,228,516	76,994,095	76,600,316	76,082,173	75,766,519
未払解約金	32,508,667	26,666,819	11,939,124	29,209,802	6,545,525	43,760,571
未払信託報酬	14,571,526	14,794,219	15,269,328	15,301,227	15,506,181	13,887,340
未払利息	690	357	394	284	143	170
その他未払費用	150,621	152,344	157,061	157,548	159,663	143,236
(C) 純資産総額（A－B）	13,859,136,410	13,970,554,140	14,040,797,016	13,783,133,724	13,640,430,557	13,552,842,779
元本	19,398,323,382	19,307,129,150	19,248,523,799	19,150,079,232	19,020,543,334	18,941,629,764
次期繰越損益金	△ 5,539,186,972	△ 5,336,575,010	△ 5,207,726,783	△ 5,366,945,508	△ 5,380,112,777	△ 5,388,786,985
(D) 受益権総口数	19,398,323,382口	19,307,129,150口	19,248,523,799口	19,150,079,232口	19,020,543,334口	18,941,629,764口
1万口当たり基準価額（C/D）	7,145円	7,236円	7,294円	7,197円	7,171円	7,155円

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第94期5,539,186,972円、第95期5,336,575,010円、第96期5,207,726,783円、第97期5,366,945,508円、第98期5,380,112,777円、第99期5,388,786,985円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、第94期0.7145円、第95期0.7236円、第96期0.7294円、第97期0.7197円、第98期0.7171円、第99期0.7155円です。

（注）当ファンドの第94期首元本額は19,282,217,741円、第94～99期中追加設定元本額は796,632,415円、第94～99期中一部解約元本額は1,137,220,392円です。

○損益の状況

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日	2020年9月18日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	63,117,051	63,219,681	69,603,647	61,148,269	61,594,773	62,191,420
受取配当金	63,128,980	63,230,822	69,609,128	61,155,378	61,597,947	62,194,385
受取利息	154	-	111	87	-	127
支払利息	△ 12,083	△ 11,141	△ 5,592	△ 7,196	△ 3,174	△ 3,092
(B) 有価証券売買損益	346,485,937	204,380,040	135,210,490	△ 154,798,773	△ 19,324,985	△ 3,043,175
売買益	349,477,383	206,006,699	135,251,667	614,084	369,417	62,381,778
売買損	△ 2,991,446	△ 1,626,659	△ 41,177	△ 155,412,857	△ 19,694,402	△ 65,424,953
(C) 信託報酬等	△ 14,722,422	△ 14,947,277	△ 15,426,817	△ 15,459,434	△ 15,666,067	△ 14,030,897
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	394,880,566	252,652,444	189,387,320	△ 109,109,938	26,603,721	45,117,348
(E) 前期繰越損益金	△ 2,867,627,677	△ 2,501,717,170	△ 2,294,069,359	△ 2,148,556,479	△ 2,283,895,578	△ 2,280,334,563
(F) 追加信託差損益金	△ 2,988,846,568	△ 3,010,281,768	△ 3,026,050,649	△ 3,032,678,775	△ 3,046,738,747	△ 3,077,803,251
(配当等相当額)	(810,779,130)	(790,326,527)	(770,511,753)	(754,049,856)	(718,286,738)	(685,347,656)
(売買損益相当額)	(△ 3,799,625,698)	(△ 3,800,608,295)	(△ 3,796,562,402)	(△ 3,786,728,631)	(△ 3,765,025,485)	(△ 3,763,150,907)
(G) 計 (D + E + F)	△ 5,461,593,679	△ 5,259,346,494	△ 5,130,732,688	△ 5,290,345,192	△ 5,304,030,604	△ 5,313,020,466
(H) 収益分配金	△ 77,593,293	△ 77,228,516	△ 76,994,095	△ 76,600,316	△ 76,082,173	△ 75,766,519
次期繰越損益金 (G + H)	△ 5,539,186,972	△ 5,336,575,010	△ 5,207,726,783	△ 5,366,945,508	△ 5,380,112,777	△ 5,388,786,985
追加信託差損益金	△ 3,005,591,535	△ 3,027,821,150	△ 3,038,683,129	△ 3,063,590,256	△ 3,076,892,214	△ 3,105,409,247
(配当等相当額)	(794,034,163)	(772,787,145)	(757,879,273)	(723,138,375)	(688,133,271)	(657,741,660)
(売買損益相当額)	(△ 3,799,625,698)	(△ 3,800,608,295)	(△ 3,796,562,402)	(△ 3,786,728,631)	(△ 3,765,025,485)	(△ 3,763,150,907)
繰越損益金	△ 2,533,595,437	△ 2,308,753,860	△ 2,169,043,654	△ 2,303,355,252	△ 2,303,220,563	△ 2,283,377,738

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
(a) 配当等収益(費用控除後)	60,848,326円	59,689,134円	64,361,615円	45,688,835円	45,928,706円	48,160,523円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	810,779,130円	790,326,527円	770,511,753円	754,049,856円	718,286,738円	685,347,656円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
分配対象収益 (a + b + c + d)	871,627,456円	850,015,661円	834,873,368円	799,738,691円	764,215,444円	733,508,179円
分配対象収益(1万円当たり)	449円	440円	433円	417円	401円	387円
分配金額	77,593,293円	77,228,516円	76,994,095円	76,600,316円	76,082,173円	75,766,519円
分配金額(1万円当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

○分配金のお知らせ

	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
1 万口当たり分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円	40円	40円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第102期(決算日:2020年6月9日) 第105期(決算日:2020年9月9日)
第103期(決算日:2020年7月9日) 第106期(決算日:2020年10月9日)
第104期(決算日:2020年8月11日) 第107期(決算日:2020年11月9日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」は、去る11月9日に第107期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきまして、もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用要件がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。外貨建資産については、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクを抑えます。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示相米未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント

ホームページアドレス <https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分 配	み 金 騰 落	中 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
78期(2018年6月11日)	8,358	48	△ 0.5	94.9	—	1,631	
79期(2018年7月9日)	8,048	43	△ 3.2	95.5	—	1,412	
80期(2018年8月9日)	8,250	47	3.1	95.8	—	1,448	
81期(2018年9月10日)	8,172	49	△ 0.4	94.4	—	1,394	
82期(2018年10月9日)	8,198	44	0.9	97.6	—	1,359	
83期(2018年11月9日)	7,968	47	△ 2.2	95.1	—	1,277	
84期(2018年12月10日)	7,924	48	0.1	93.9	—	1,213	
85期(2019年1月9日)	7,913	43	0.4	92.9	—	1,167	
86期(2019年2月12日)	8,101	49	3.0	93.2	—	1,192	
87期(2019年3月11日)	8,172	42	1.4	97.7	—	1,156	
88期(2019年4月9日)	8,261	44	1.6	95.1	—	1,137	
89期(2019年5月9日)	8,246	44	0.4	91.0	—	1,115	
90期(2019年6月10日)	8,185	46	△ 0.2	91.7	—	1,097	
91期(2019年7月9日)	8,284	42	1.7	95.5	—	1,123	
92期(2019年8月9日)	8,139	47	△ 1.2	89.9	—	1,133	
93期(2019年9月9日)	8,065	45	△ 0.4	93.1	—	1,179	
94期(2019年10月9日)	8,077	44	0.7	94.7	—	1,182	
95期(2019年11月11日)	8,097	49	0.9	96.3	—	1,171	
96期(2019年12月9日)	8,075	29	0.1	92.7	—	1,161	
97期(2020年1月9日)	8,124	46	1.2	92.1	—	1,146	
98期(2020年2月10日)	8,092	45	0.2	93.5	—	1,136	
99期(2020年3月9日)	8,004	40	△ 0.6	86.5	—	1,123	
100期(2020年4月9日)	7,055	46	△ 11.3	95.3	—	990	
101期(2020年5月11日)	7,282	45	3.9	90.3	—	1,010	
102期(2020年6月9日)	7,596	41	4.9	93.9	—	1,070	
103期(2020年7月9日)	7,645	40	1.2	92.2	—	1,053	
104期(2020年8月11日)	7,750	44	1.9	92.9	—	1,067	
105期(2020年9月9日)	7,779	39	0.9	94.1	—	1,074	
106期(2020年10月9日)	7,733	40	△ 0.1	94.2	—	1,061	
107期(2020年11月9日)	7,738	41	0.6	92.3	—	1,057	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			円	%			
第102期	(期 首) 2020年5月11日	7,282	—	—	90.3	—	—
	5月末	7,480	2.7	—	93.6	—	—
	(期 末) 2020年6月9日	7,637	4.9	—	93.9	—	—
第103期	(期 首) 2020年6月9日	7,596	—	—	93.9	—	—
	6月末	7,625	0.4	—	91.6	—	—
	(期 末) 2020年7月9日	7,685	1.2	—	92.2	—	—
第104期	(期 首) 2020年7月9日	7,645	—	—	92.2	—	—
	7月末	7,741	1.3	—	91.4	—	—
	(期 末) 2020年8月11日	7,794	1.9	—	92.9	—	—
第105期	(期 首) 2020年8月11日	7,750	—	—	92.9	—	—
	8月末	7,803	0.7	—	94.6	—	—
	(期 末) 2020年9月9日	7,818	0.9	—	94.1	—	—
第106期	(期 首) 2020年9月9日	7,779	—	—	94.1	—	—
	9月末	7,720	△0.8	—	92.8	—	—
	(期 末) 2020年10月9日	7,773	△0.1	—	94.2	—	—
第107期	(期 首) 2020年10月9日	7,733	—	—	94.2	—	—
	10月末	7,742	0.1	—	94.0	—	—
	(期 末) 2020年11月9日	7,779	0.6	—	92.3	—	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆作成期首から9月上旬にかけては、11月の米大統領選挙を巡る動きや地政学リスクの高まりなどは懸念されたものの、一部の経済指標に改善傾向が見られたことや経済活動の再開に向けた動きに加え、ワクチン開発の進展期待などが支援材料となり、概ね上昇基調で推移しました。
- ◆9月中旬以降は、米中摩擦の激化への懸念や欧米などで新型コロナウイルスの新規感染者数が増加したことなどを背景に軟調に推移しました。また、米国で追加経済対策の協議が難航したことや、欧州などの一部の地域でロックダウン(都市封鎖)が実施されたことなども市場の重石となりました。
- ◆当作成期中は、景気下支えのため、インドネシアやマレーシア、フィリピンなどで利下げが発表されました。

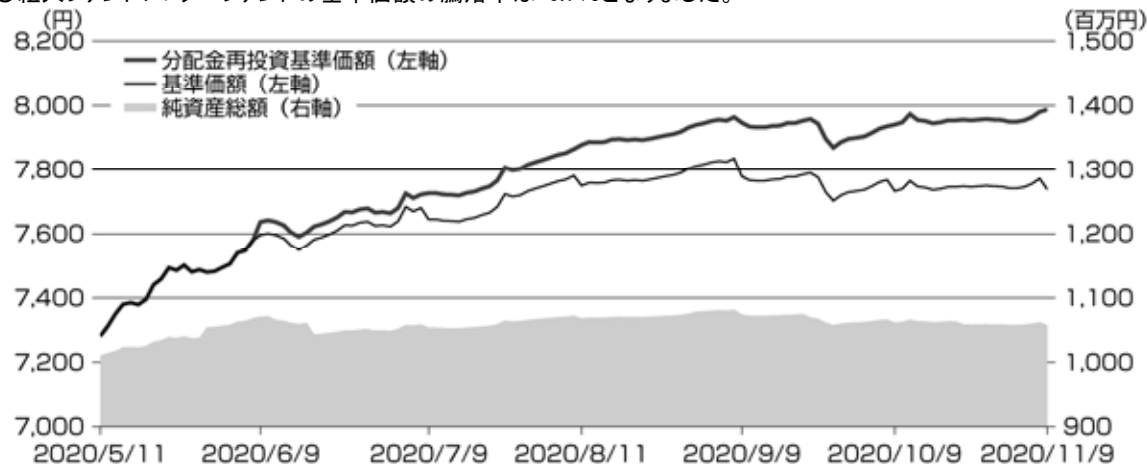
* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は+9.7%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+6.7%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有債券の価格上昇などがプラスに寄与し、基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。作成期を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高めに維持しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で245円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆金融緩和や世界景気の回復に加え、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展などにより、ハイ・イールド債などのリスク資産は下支えされ、引き続き世界経済は潜在成長率を上回る成長が継続すると予想しています。
- ◆一部の地域で新型コロナウイルスの感染再拡大を受けてロックダウンなどの措置を実施しているほか、今後、米大統領選挙の結果が市場に与える影響や、EU(欧州連合)と英国とのFTA(自由貿易協定)をはじめとした将来関係を巡る交渉など、景気回復を阻害する可能性のある動きには留意が必要と考えます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2020年5月12日～2020年11月9日)

項 目	第102期～第107期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 27	% 0.351	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(25)	(0.329)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.017	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(0)	(0.006)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	28	0.368	
当作成期中の平均基準価額は、7,685円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2020年5月12日～2020年11月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第102期～第107期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 35,182	千円 81,152	千口 47,204	千円 109,950

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月12日～2020年11月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年5月12日～2020年11月9日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年5月12日～2020年11月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年11月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第101期末		第107期末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 454,041	千口 442,019	千円 1,038,481	

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2020年11月9日現在)

項 目	第107期末	
	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千円 1,038,481	% 97.5
コール・ローン等、その他	26,808	2.5
投資信託財産総額	1,065,289	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(13,091,027千円)の投資信託財産総額(13,165,527千円)に対する比率は99.4%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=103.35円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
	2020年6月9日現在	2020年7月9日現在	2020年8月11日現在	2020年9月9日現在	2020年10月9日現在	2020年11月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,183,644,287	2,093,693,269	4,263,781,097	2,161,235,212	2,124,605,970	4,188,243,783
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	1,093,135,952	1,039,624,923	1,061,501,875	1,082,809,067	1,066,210,799	1,038,481,073
未収入金	1,090,508,335	1,054,068,346	3,202,279,222	1,078,426,145	1,058,395,171	3,149,762,710
(B) 負債	1,112,984,335	1,040,103,212	3,195,804,044	1,087,178,783	1,062,913,846	3,130,797,535
未払金	1,106,604,869	1,033,961,687	3,189,043,935	1,081,175,078	1,056,784,533	3,124,540,942
未払収益分配金	5,779,147	5,512,348	6,063,583	5,384,536	5,491,772	5,602,601
未払信託報酬	582,139	610,121	675,427	600,414	618,231	634,184
その他未払費用	18,180	19,056	21,099	18,755	19,310	19,808
(C) 純資産総額(A-B)	1,070,659,952	1,053,590,057	1,067,977,053	1,074,056,429	1,061,692,124	1,057,446,248
元本	1,409,548,104	1,378,087,177	1,378,087,177	1,380,650,294	1,372,943,165	1,366,488,221
次期繰越損益金	△ 338,888,152	△ 324,497,120	△ 310,110,124	△ 306,593,865	△ 311,251,041	△ 309,041,973
(D) 受益権総口数	1,409,548,104口	1,378,087,177口	1,378,087,177口	1,380,650,294口	1,372,943,165口	1,366,488,221口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,596円	7,645円	7,750円	7,779円	7,733円	7,738円

<注記事項>

期首元本額	1,387,539,525円	1,409,548,104円	1,378,087,177円	1,378,087,177円	1,380,650,294円	1,372,943,165円
期中追加設定元本額	24,743,809円	1,561,687円	0円	2,563,117円	0円	0円
期中一部解約元本額	2,735,230円	33,022,614円	0円	0円	7,707,129円	6,454,944円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	27,289円	28,601円	31,660円	28,147円	28,981円	29,727円
未払委託者報酬	554,850円	581,520円	643,767円	572,267円	589,250円	604,457円

○損益の状況

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2020年5月12日～ 2020年6月9日	2020年6月10日～ 2020年7月9日	2020年7月10日～ 2020年8月11日	2020年8月12日～ 2020年9月9日	2020年9月10日～ 2020年10月9日	2020年10月10日～ 2020年11月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	50,094,099	12,955,059	21,153,045	10,083,081	△ 239,284	7,002,218
売買益	80,232,620	26,566,037	25,558,846	34,023,606	2,460,163	27,564,979
売買損	△ 30,138,521	△ 13,610,978	△ 4,405,801	△ 23,940,525	△ 2,699,447	△ 20,562,761
(B) 信託報酬等	△ 600,319	△ 629,177	△ 702,466	△ 619,169	△ 637,541	△ 653,992
(C) 当期損益金(A+B)	49,493,780	12,325,882	20,450,579	9,463,912	△ 876,825	6,348,226
(D) 前期繰越損益金	△295,693,116	△245,871,619	△238,695,648	△224,063,353	△218,401,797	△222,979,763
(E) 追加信託差損益金	△ 86,909,669	△ 85,439,035	△ 85,801,472	△ 86,609,888	△ 86,480,647	△ 86,807,835
(配当等相当額)	(41,852,016)	(40,774,193)	(40,413,597)	(40,243,007)	(39,667,211)	(38,746,900)
(売買損益相当額)	(△128,761,685)	(△126,213,228)	(△126,215,069)	(△126,852,895)	(△126,147,858)	(△125,554,735)
(F) 計(C+D+E)	△333,109,005	△318,984,772	△304,046,541	△301,209,329	△305,759,269	△303,439,372
(G) 収益分配金	△ 5,779,147	△ 5,512,348	△ 6,063,583	△ 5,384,536	△ 5,491,772	△ 5,602,601
次期繰越損益金(F+G)	△338,888,152	△324,497,120	△310,110,124	△306,593,865	△311,251,041	△309,041,973
追加信託差損益金	△ 87,118,282	△ 85,801,472	△ 86,046,771	△ 86,966,096	△ 87,217,917	△ 87,444,618
(配当等相当額)	(41,705,015)	(40,413,597)	(40,168,298)	(39,889,878)	(38,929,941)	(38,110,117)
(売買損益相当額)	(△128,823,297)	(△126,215,069)	(△126,215,069)	(△126,855,974)	(△126,147,858)	(△125,554,735)
分配準備積立金	1,602	2,284	1,750	2,561	1,739	2,241
繰越損益金	△251,771,472	△238,697,932	△224,065,103	△219,630,330	△224,034,863	△221,599,596

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。
(注) 第102期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,570,547円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(41,913,628円)および分配準備積立金(1,589円)より分配対象収益は47,485,764円(10,000口当たり336円)であり、うち5,779,147円(10,000口当たり41円)を分配金額としております。
(注) 第103期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,150,630円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(40,776,034円)および分配準備積立金(1,565円)より分配対象収益は45,928,229円(10,000口当たり333円)であり、うち5,512,348円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
(注) 第104期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,817,750円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(40,413,597円)および分配準備積立金(2,284円)より分配対象収益は46,233,631円(10,000口当たり335円)であり、うち6,063,583円(10,000口当たり44円)を分配金額としております。
(注) 第105期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,029,139円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(40,246,086円)および分配準備積立金(1,750円)より分配対象収益は45,276,975円(10,000口当たり327円)であり、うち5,384,536円(10,000口当たり39円)を分配金額としております。
(注) 第106期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,753,695円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(39,667,211円)および分配準備積立金(2,546円)より分配対象収益は44,423,452円(10,000口当たり323円)であり、うち5,491,772円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
(注) 第107期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,966,328円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(38,746,900円)および分配準備積立金(1,731円)より分配対象収益は43,714,959円(10,000口当たり319円)であり、うち5,602,601円(10,000口当たり41円)を分配金額としております。
(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
受託者報酬	27,289円	28,601円	31,660円	28,147円	28,981円	29,727円
委託者報酬	554,850円	581,520円	643,767円	572,267円	589,250円	604,457円

○分配金のお知らせ

	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
1万円当たり分配金(税込み)	41円	40円	44円	39円	40円	41円

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第102期(決算日:2020年6月9日) 第105期(決算日:2020年9月9日)
第103期(決算日:2020年7月9日) 第106期(決算日:2020年10月9日)
第104期(決算日:2020年8月11日) 第107期(決算日:2020年11月9日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、去る11月9日に第107期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてそれぞれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント

ホームページアドレス <https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
	円	円	円	%	%	%	%	百万円	
78期(2018年6月11日)	12,095		70	△0.2	95.5	—	—	29,011	
79期(2018年7月9日)	11,788		63	△2.0	94.9	—	—	26,414	
80期(2018年8月9日)	12,156		69	3.7	95.6	—	—	25,816	
81期(2018年9月10日)	12,068		72	△0.1	94.9	—	—	23,887	
82期(2018年10月9日)	12,357		65	2.9	96.1	—	—	22,596	
83期(2018年11月9日)	12,144		72	△1.1	94.8	—	—	20,448	
84期(2018年12月10日)	11,947		72	△1.0	94.2	—	—	18,971	
85期(2019年1月9日)	11,562		65	△2.7	96.1	—	—	16,997	
86期(2019年2月12日)	12,069		73	5.0	92.6	—	—	17,163	
87期(2019年3月11日)	12,244		62	2.0	96.5	—	—	15,786	
88期(2019年4月9日)	12,462		66	2.3	95.4	—	—	15,251	
89期(2019年5月9日)	12,311		67	△0.7	92.0	—	—	14,446	
90期(2019年6月10日)	12,082		69	△1.3	93.2	—	—	13,963	
91期(2019年7月9日)	12,302		62	2.3	94.9	—	—	14,017	
92期(2019年8月9日)	11,795		69	△3.6	91.4	—	—	13,332	
93期(2019年9月9日)	11,814		64	0.7	92.3	—	—	13,344	
94期(2019年10月9日)	11,877		64	1.1	94.4	—	—	12,994	
95期(2019年11月11日)	12,160		72	3.0	94.1	—	—	13,083	
96期(2019年12月9日)	12,088		43	△0.2	92.9	—	—	13,040	
97期(2020年1月9日)	12,263		68	2.0	91.3	—	—	13,384	
98期(2020年2月10日)	12,283		67	0.7	92.3	—	—	13,544	
99期(2020年3月9日)	11,320		60	△7.4	93.0	—	—	12,477	
100期(2020年4月9日)	10,705		66	△4.8	91.7	—	—	11,796	
101期(2020年5月11日)	10,844		68	1.9	91.8	—	—	11,899	
102期(2020年6月9日)	11,431		60	6.0	92.5	—	—	12,457	
103期(2020年7月9日)	11,432		60	0.5	94.0	—	—	12,457	
104期(2020年8月11日)	11,474		66	0.9	94.1	—	—	12,503	
105期(2020年9月9日)	11,502		58	0.7	93.8	—	—	12,533	
106期(2020年10月9日)	11,438		59	△0.0	94.3	—	—	12,343	
107期(2020年11月9日)	11,166		60	△1.9	94.5	—	—	11,981	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第102期	(期 首) 2020年5月11日	円 10,844	% —	% —	% 91.8	% —
	5月末	11,201	3.3	—	92.7	—
	(期 末) 2020年6月9日	11,491	6.0	—	92.5	—
第103期	(期 首) 2020年6月9日	11,431	—	—	92.5	—
	6月末	11,447	0.1	—	93.0	—
	(期 末) 2020年7月9日	11,492	0.5	—	94.0	—
第104期	(期 首) 2020年7月9日	11,432	—	—	94.0	—
	7月末	11,291	△1.2	—	93.9	—
	(期 末) 2020年8月11日	11,540	0.9	—	94.1	—
第105期	(期 首) 2020年8月11日	11,474	—	—	94.1	—
	8月末	11,468	△0.1	—	94.9	—
	(期 末) 2020年9月9日	11,560	0.7	—	93.8	—
第106期	(期 首) 2020年9月9日	11,502	—	—	93.8	—
	9月末	11,398	△0.9	—	93.1	—
	(期 末) 2020年10月9日	11,497	△0.0	—	94.3	—
第107期	(期 首) 2020年10月9日	11,438	—	—	94.3	—
	10月末	11,306	△1.2	—	95.1	—
	(期 末) 2020年11月9日	11,226	△1.9	—	94.5	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆作成期首から9月上旬にかけては、11月の米大統領選挙を巡る動きや地政学リスクの高まりなどは懸念されたものの、一部の経済指標に改善傾向が見られたことや経済活動の再開に向けた動きに加え、ワクチン開発の進展期待などが支援材料となり、概ね上昇基調で推移しました。
 - ◆9月中旬以降は、米中摩擦の激化への懸念や欧米などで新型コロナウイルスの新規感染者数が増加したことなどを背景に軟調に推移しました。また、米国で追加経済対策の協議が難航したことや、欧州などの一部の地域でロックダウン(都市封鎖)が実施されたことなども市場の重石となりました。
 - ◆当作成期中は、景気下支えのため、インドネシアやマレーシア、フィリピンなどで利下げが発表されました。
- * 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で下落しました。

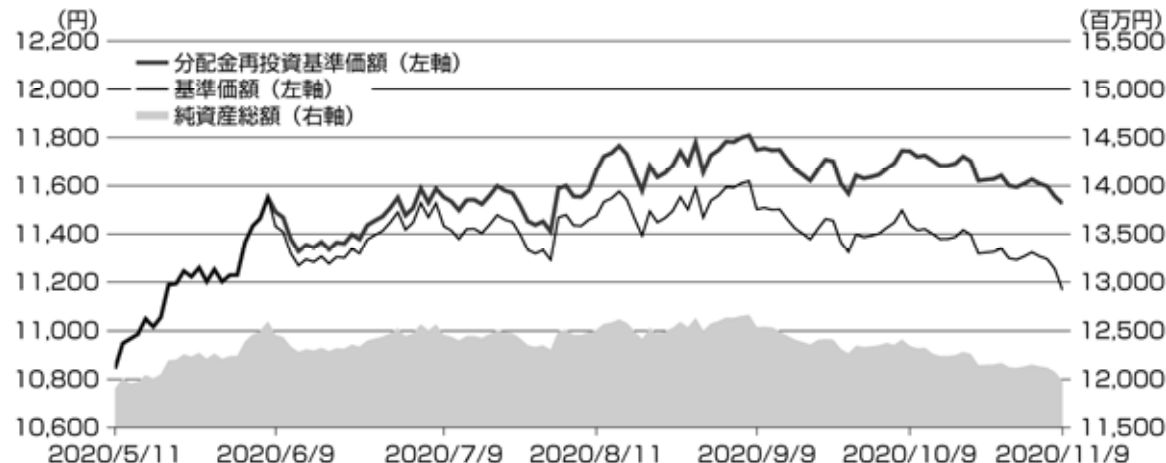
- ◆米国における新型コロナウイルス感染者数の増加が懸念材料となったほか、米中間の緊張が高まったことなどから、米ドルは対円で下落しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は+6.3%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+6.7%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、米ドルが対円で下落したことはマイナスに寄与したものの、保有債券の価格上昇などがプラスに寄与し、基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。作成期を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高めに維持しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で363円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆金融緩和や世界景気の回復に加え、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展などにより、ハイ・イールド債などのリスク資産は下支えされ、引き続き世界経済は潜在成長率を上回る成長が継続すると予想しています。
- ◆一部の地域で新型コロナウイルスの感染再拡大を受けてロックダウンなどの措置を実施しているほか、今後、米大統領選挙の結果が市場に与える影響や、EU(欧州連合)と英国とのFTA(自由貿易協定)をはじめとした将来関係を巡る交渉など、景気回復を阻害する可能性のある動きには留意が必要と考えます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2020年5月12日～2020年11月9日)

項 目	第102期～第107期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 40	% 0.351	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(37)	(0.329)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.017	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	42	0.368	
当作成期中の平均基準価額は、11,351円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2020年5月12日～2020年11月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第102期～第107期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口	千円	千口	千円
	—	—	309,621	723,016

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月12日～2020年11月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年5月12日～2020年11月9日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年5月12日～2020年11月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年11月9日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第101期末		第107期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		5,440,038		5,130,417		12,053,401

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2020年11月9日現在)

項	目	第107期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		12,053,401	100.0
投資信託財産総額		12,053,401	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(13,091,027千円)の投資信託財産総額(13,165,527千円)に対する比率は99.4%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=103.35円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
	2020年6月9日現在	2020年7月9日現在	2020年8月11日現在	2020年9月9日現在	2020年10月9日現在	2020年11月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	12,532,430,311	12,530,672,510	12,583,576,824	12,603,659,472	12,414,727,392	12,053,401,955
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	12,530,430,311	12,530,672,510	12,583,576,824	12,603,659,472	12,414,727,392	12,053,401,955
未収入金	2,000,000	—	—	—	—	—
(B) 負債	74,437,798	72,777,664	80,084,733	70,446,285	71,072,538	71,903,845
未払収益分配金	65,392,292	65,381,808	71,919,989	63,197,386	63,673,752	64,384,874
未払解約金	2,000,000	—	—	—	—	—
未払信託報酬	6,832,017	7,171,749	7,917,337	7,029,245	7,174,589	7,291,132
その他未払費用	213,489	224,107	247,407	219,654	224,197	227,839
(C) 純資産総額(A-B)	12,457,992,513	12,457,894,846	12,503,492,091	12,533,213,187	12,343,654,854	11,981,498,110
元本	10,898,715,344	10,896,968,161	10,896,968,161	10,896,101,084	10,792,161,445	10,730,812,460
次期繰越損益金	1,559,277,169	1,560,926,685	1,606,523,930	1,637,112,103	1,551,493,409	1,250,685,650
(D) 受益権総口数	10,898,715,344口	10,896,968,161口	10,896,968,161口	10,896,101,084口	10,792,161,445口	10,730,812,460口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,431円	11,432円	11,474円	11,502円	11,438円	11,166円

<注記事項>

期首元本額	10,973,519,503円	10,898,715,344円	10,896,968,161円	10,896,968,161円	10,896,101,084円	10,792,161,445円
期中追加設定元本額	0円	0円	0円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	74,804,159円	1,747,183円	0円	867,077円	103,939,639円	61,348,985円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	320,250円	336,175円	371,127円	329,496円	336,309円	341,771円
未払委託者報酬	6,511,767円	6,835,574円	7,546,210円	6,699,749円	6,838,280円	6,949,361円

○損益の状況

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2020年5月12日～ 2020年6月9日	2020年6月10日～ 2020年7月9日	2020年7月10日～ 2020年8月11日	2020年8月12日～ 2020年9月9日	2020年9月10日～ 2020年10月9日	2020年10月10日～ 2020年11月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	712,059,636	74,677,148	125,681,978	101,162,289	1,070,891	△ 220,084,328
売買益	712,943,618	74,679,997	125,681,979	101,167,380	1,560,891	157,889
売買損	△ 883,982	△ 2,849	△ 1	△ 5,091	△ 490,000	△ 220,242,217
(B) 信託報酬等	△ 7,045,506	△ 7,395,856	△ 8,164,744	△ 7,248,899	△ 7,398,786	△ 7,518,971
(C) 当期損益金(A+B)	705,014,130	67,281,292	117,517,234	93,913,390	△ 6,327,895	△ 227,603,299
(D) 前期繰越損益金	△ 2,832,263,335	△ 2,192,289,995	△ 2,190,390,511	△ 2,144,622,605	△ 2,093,741,231	△ 2,151,442,912
(E) 追加信託差損益金	3,751,918,666	3,751,317,196	3,751,317,196	3,751,018,704	3,715,236,287	3,694,116,735
(配当等相当額)	(5,188,684,982)	(5,187,853,184)	(5,187,853,184)	(5,187,440,387)	(5,137,955,390)	(5,108,748,280)
(売買損益相当額)	(△ 1,436,766,316)	(△ 1,436,535,988)	(△ 1,436,535,988)	(△ 1,436,421,683)	(△ 1,422,719,103)	(△ 1,414,631,545)
(F) 計(C+D+E)	1,624,669,461	1,626,308,493	1,678,443,919	1,700,309,489	1,615,167,161	1,315,070,524
(G) 収益分配金	△ 65,392,292	△ 65,381,808	△ 71,919,989	△ 63,197,386	△ 63,673,752	△ 64,384,874
次期繰越損益金(F+G)	1,559,277,169	1,560,926,685	1,606,523,930	1,637,112,103	1,551,493,409	1,250,685,650
追加信託差損益金	3,751,918,666	3,751,317,196	3,751,317,196	3,751,018,704	3,715,236,287	3,694,116,735
(配当等相当額)	(5,188,684,982)	(5,187,853,184)	(5,187,853,184)	(5,187,440,387)	(5,137,955,390)	(5,108,748,280)
(売買損益相当額)	(△ 1,436,766,316)	(△ 1,436,535,988)	(△ 1,436,535,988)	(△ 1,436,421,683)	(△ 1,422,719,103)	(△ 1,414,631,545)
分配準備積立金	159,084,039	152,513,797	147,295,162	142,059,497	132,451,935	123,376,351
繰越損益金	△ 2,351,725,536	△ 2,342,904,308	△ 2,292,088,428	△ 2,255,966,098	△ 2,296,194,813	△ 2,566,807,436

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第102期計算期間末における費用控除後の配当等収益(83,989,892円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,188,684,982円)および分配準備積立金(160,486,439円)より分配対象収益は5,413,161,313円(10,000口当たり4,966円)であり、うち65,392,292円(10,000口当たり60円)を分配金額としております。

(注) 第103期計算期間末における費用控除後の配当等収益(58,837,069円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,187,853,184円)および分配準備積立金(159,058,536円)より分配対象収益は5,405,748,789円(10,000口当たり4,960円)であり、うち65,381,808円(10,000口当たり60円)を分配金額としております。

(注) 第104期計算期間末における費用控除後の配当等収益(66,701,354円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,187,853,184円)および分配準備積立金(152,513,797円)より分配対象収益は5,407,068,335円(10,000口当たり4,961円)であり、うち71,919,989円(10,000口当たり66円)を分配金額としております。

(注) 第105期計算期間末における費用控除後の配当等収益(57,973,441円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,187,440,387円)および分配準備積立金(147,283,442円)より分配対象収益は5,392,697,270円(10,000口当たり4,949円)であり、うち63,197,386円(10,000口当たり58円)を分配金額としております。

(注) 第106期計算期間末における費用控除後の配当等収益(55,421,351円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,137,955,390円)および分配準備積立金(140,704,336円)より分配対象収益は5,334,081,077円(10,000口当たり4,942円)であり、うち63,673,752円(10,000口当たり59円)を分配金額としております。

(注) 第107期計算期間末における費用控除後の配当等収益(56,062,223円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,108,748,280円)および分配準備積立金(131,699,002円)より分配対象収益は5,296,509,505円(10,000口当たり4,935円)であり、うち64,384,874円(10,000口当たり60円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
受託者報酬	320,250円	336,175円	371,127円	329,496円	336,309円	341,771円
委託者報酬	6,511,767円	6,835,574円	7,546,210円	6,699,749円	6,838,280円	6,949,361円

○分配金のお知らせ

	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
1万円当たり分配金(税込み)	60円	60円	66円	58円	59円	60円

GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 18 期 運用報告書

(決算日: 2020年11月9日)

(計算期間: 2020年5月12日～2020年11月9日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
運 用 方 針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
14期(2018年11月9日)	22,104		3.4	94.2	—	21,872
15期(2019年5月9日)	23,250		5.2	91.5	—	15,645
16期(2019年11月11日)	23,828		2.5	93.5	—	14,377
17期(2020年5月11日)	22,025		△7.6	91.2	—	12,981
18期(2020年11月9日)	23,494		6.7	94.0	—	13,092

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落	率			
(期 首)	円		%	%	%	%
2020年5月11日	22,025		—	91.2	—	—
5月末	22,759		3.3	92.6	—	—
6月末	23,394		6.2	93.0	—	—
7月末	23,211		5.4	93.9	—	—
8月末	23,726		7.7	94.9	—	—
9月末	23,714		7.7	93.1	—	—
10月末	23,657		7.4	95.1	—	—
(期 末)						
2020年11月9日	23,494		6.7	94.0	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆期首から9月上旬にかけては、11月の米大統領選挙を巡る動きや地政学リスクの高まりなどは懸念されたものの、一部の経済指標に改善傾向が見られたことや経済活動の再開に向けた動きに加え、ワクチン開発の進展期待などが支援材料となり、概ね上昇基調で推移しました。
- ◆9月中旬以降は、米中摩擦の激化への懸念や欧米などで新型コロナウイルスの新規感染者数が増加したことなどを背景に軟調に推移しました。また、米国で追加経済対策の協議が難航したことや、欧州などの一部の地域でロックダウン（都市封鎖）が実施されたことなども市場の重石となりました。
- ◆当期中は、景気下支えのため、インドネシアやマレーシア、フィリピンなどで利下げが発表されました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

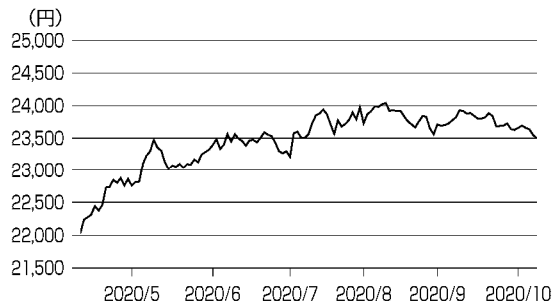
為替市場では、米ドルが対円で下落しました。

- ◆米国における新型コロナウイルス感染者数の増加が懸念材料となったほか、米中間の緊張が高まったことなどから、米ドルは対円で下落しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は+6.7%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で下落したことはマイナスに寄与したものの、保有債券の価格上昇などがプラスに寄与し、基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高め維持しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆金融緩和や世界景気の回復に加え、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展などにより、ハイ・イールド債などのリスク資産は下支えされ、引き続き世界経済は潜在成長率を上回る成長が継続すると予想しています。
- ◆一部の地域で新型コロナウイルスの感染再拡大を受けてロックダウンなどの措置を実施しているほか、今後、米大統領選挙の結果が市場に与える影響や、EU(欧州連合)と英国とのFTA(自由貿易協定)をはじめとした将来関係を巡る交渉など、景気回復を阻害する可能性のある動きには留意が必要と考えます。

◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2020年5月12日～2020年11月9日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	1	0.006
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.006)
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)
合 計	1	0.006
期中の平均基準価額は、23,410円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2020年5月12日～2020年11月9日)

公社債

		買付額		売付額	
		千米ドル		千米ドル	
外国	アメリカ	国債証券	—		737
		特殊債券	3,011		1,714
		社債券	22,441		17,821 (5,206)

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に()がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月12日～2020年11月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年5月12日～2020年11月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年11月9日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(5,572,436千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	120,622	119,049	12,303,803	94.0	91.2	26.2	33.3	34.5
合 計	120,622	119,049	12,303,803	94.0	91.2	26.2	33.3	34.5

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場の中値により邦貨換算したものです。

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注)債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	SRILANKA7.85% MAR29 REGS	7.85	500	296	30,591	2029/3/14
	特殊債券 (除く金融債)	BANK OF CHINA VAR	3.6	800	799	82,576	2049/2/28
		CCB LIFE INSURANCE VAR	4.5	500	497	51,382	2077/4/21
		CHALIECO VAR	5.0	700	709	73,295	2049/12/29
		CHINA CITIC BK VAR EMTN	7.1	200	216	22,352	2049/6/29
		KUNMING TRAFFIC6.2% EMTN	6.2	1,300	1,321	136,587	2022/6/27
		PERUSAHAAN 4% REGS	4.0	600	616	63,758	2050/6/30
		SAKA ENERGI 4.45% REGS	4.45	600	555	57,461	2024/5/5
	普通社債券	ABJA INVESTMENT 5.45%	5.45	1,800	1,755	181,405	2028/1/24
		AEV INTL PTE 4.2%	4.2	400	400	41,415	2030/1/16
		AGILE GRP HLDGS VAR	6.875	1,600	1,605	165,965	2049/9/29
		AZURE POWER 5.5% REGS	5.5	1,700	1,740	179,874	2022/11/3
		AZURE POWER 5.65% REGS	5.65	800	845	87,334	2024/12/24
		BANK TABUNGAN 4.2%	4.2	2,100	2,103	217,416	2025/1/23
		BK EAST ASIA VAR EMTN	5.5	800	798	82,515	2049/12/31
		BK EAST ASIA VAR EMTN 4	5.825	1,000	1,026	106,116	2049/4/29
		CHAMPION VAR	8.125	400	417	43,127	2049/8/29
		CHINA AOYUAN 5.375%	5.375	1,000	1,001	103,505	2022/9/13
		CHINA AOYUAN 7.95%	7.95	600	611	63,235	2021/9/7
		CHINA EVERGRANDE 6.25%	6.25	200	191	19,742	2021/6/28
		CHINA EVERGRANDE 8.9%	8.9	600	579	59,841	2021/5/24
		CHINA OIL&GAS 4.625%	4.625	1,600	1,608	166,201	2022/4/20
		CHINA OIL&GAS 5.5%	5.5	600	614	63,556	2023/1/25
		CHINA SCE PPT 7.45%	7.45	2,500	2,525	260,961	2021/4/17
		CHONG HING BANK VAR EMTN	5.7	300	299	30,949	2049/7/29
		CIFI HLDGS VAR	5.375	1,900	1,895	195,878	2049/12/29
		CK HUTCHISON 3.375% REGS	3.375	500	542	56,098	2050/5/8
		COUNTRY GARDEN 5.125%	5.125	200	214	22,199	2027/1/14
		COUNTRY GARDEN 6.15%	6.15	2,300	2,546	263,227	2025/9/17
		EASY TACTIC 8.125%	8.125	900	797	82,471	2023/2/27
		EASY TACTIC 8.125% 24	8.125	500	424	43,877	2024/7/11
		ENN CLEAN ENERGY 7.5%	7.5	300	302	31,236	2021/2/27
		EXPAND LEAD 6.4%	6.4	1,800	1,845	190,723	2021/9/18
FORTUNE STAR 5.95%		5.95	1,700	1,729	178,752	2023/1/29	
FORTUNE STAR 6.75%	6.75	800	830	85,811	2023/7/2		
FWD GRP VAR EMTN	—	2,800	2,115	218,687	2049/12/29		
FWD VAR 49	5.5	2,800	2,659	274,818	2049/2/28		
GEMDALE 4.95%	4.95	1,400	1,417	146,534	2022/7/26		
GEMSTONES INTL 12%	12.0	2,800	2,758	285,076	2023/3/10		
GOHL CAPITAL 4.25%	4.25	700	697	72,084	2027/1/24		
GOLDEN EAGLE 4.625% REGS	4.625	2,500	2,484	256,801	2023/5/21		
GOLDEN LEGACY6.875% REGS	6.875	1,200	1,189	122,883	2024/3/27		
GREENKO 6.25% REGS	6.25	1,800	1,861	192,392	2023/2/21		

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千米ドル	千米ドル	千円	
アメリカ	普通社債券					
	GREENKO SOLAR 5.55% REGS	5.55	500	513	53,112	2025/1/29
	GREENLAND GLB 6.25% EMTN	6.25	500	495	51,228	2022/12/16
	GREENLAND GLB 6.75% EMTN	6.75	700	696	72,026	2022/6/25
	GREENLAND HK 6%	6.0	1,200	1,200	124,082	2021/7/17
	HEJUN SHUNZE 11%	11.0	2,700	2,755	284,745	2022/6/4
	HK RED STAR 3.375%	3.375	1,400	1,281	132,397	2022/9/21
	HOPSON DEVELOPMENT 7.5%	7.5	2,700	2,726	281,788	2022/6/27
	HPCL MITTAL ENERGY 5.25%	5.25	600	609	63,034	2027/4/28
	ICBC VAR	3.58	600	599	61,944	2049/9/29
	INDIA GREEN 5.375% REGS	5.375	450	456	47,182	2024/4/29
	INDIKA ENERGY 8.25% REGS	8.25	1,000	1,006	104,064	2025/10/22
	INDIKA ENERGY6.375% REGS	6.375	114	115	11,906	2023/1/24
	INDIKA ENERGY6.875% REGS	6.875	2,100	2,172	224,479	2020/11/23
	JSW STEEL 5.375%	5.375	900	902	93,284	2025/4/4
	JUBILANT PHARMA 6%	6.0	200	207	21,493	2024/3/5
	KASIKORNBANK VAR EMTN	3.343	900	889	91,930	2031/10/2
	KDB LIFE INSURANCE VAR	7.5	1,300	1,264	130,657	2049/5/29
	KWG PROPERTY 7.875%	7.875	500	511	52,855	2021/8/9
	KWG PROPERTY 7.875% 23	7.875	700	734	75,952	2023/9/1
	LISTRINDO 4.95% REGS	4.95	700	718	74,271	2026/9/14
	LMIRT CAPITAL 7.25%	7.25	1,000	942	97,386	2024/6/19
	MEDCO BELL 6.375% REGS	6.375	200	185	19,172	2027/1/30
	MEDCO PLATINUM6.75% REGS	6.75	2,500	2,498	258,238	2025/1/30
	MEGAWORLD 4.125%	4.125	1,100	1,123	116,117	2027/7/30
	MELCO RESORTS5.625% REGS	5.625	300	308	31,889	2027/7/17
	NEERG ENERGY 6% REGS	6.0	1,000	1,013	104,709	2022/2/13
	NEW METRO GLOBAL 6.5%	6.5	1,300	1,326	137,128	2022/5/20
	NEW METRO GLOBAL 7.125%	7.125	500	505	52,227	2021/5/23
	NEW METRO GLOBAL 7.5%	7.5	800	820	84,784	2021/12/16
	NWD MTN 4.125%	4.125	900	914	94,543	2029/7/18
	PETRON VAR	4.6	1,800	1,675	173,197	2049/1/29
	POSTAL SAVINGS VAR	4.5	400	407	42,132	2049/9/29
	POWERLONG 4.875%	4.875	1,100	1,098	113,576	2021/9/15
	POWERLONG 7.125%	7.125	500	518	53,634	2022/11/8
	PT ADARO 4.25% REGS	4.25	500	497	51,412	2024/10/31
	RED SUN 10.5%	10.5	200	208	21,498	2022/10/3
	RED SUN 11.5%	11.5	1,100	1,119	115,666	2021/3/4
	RED SUN 13.5%	13.5	200	201	20,782	2020/12/3
	RED SUN 9.7%	9.7	400	411	42,527	2023/4/16
	RED SUN 9.95%	9.95	700	723	74,748	2022/4/11
	RENEW POWER 6.67% REGS	6.67	1,200	1,258	130,025	2024/3/12
	RIZAL COMMERCIAL BK VAR	6.5	1,300	1,296	133,974	2049/2/28
	RKPF OVERSEAS 6.7%	6.7	2,100	2,174	224,737	2024/9/30
	RKPF OVERSEAS 7.875%	7.875	200	209	21,701	2023/2/1
	RONGXINGDA 8%	8.0	2,100	2,058	212,700	2022/4/24

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	普通社債券	RONGXINGDA 8.75%	8.75	300	299	30,998	2021/1/28
		RONSHINE 7.35%	7.35	500	502	51,951	2023/12/15
		RONSHINE 8.75%	8.75	500	514	53,176	2022/10/25
		RONSHINE 8.95%	8.95	1,500	1,551	160,334	2023/1/22
		RONSHINE CHINA 10.5%	10.5	200	209	21,673	2022/3/1
		ROYAL CAPITAL 5.875%	5.875	700	706	73,046	2049/1/29
		ROYAL CAPITAL VAR	4.875	500	501	51,868	2049/10/29
		SCENERY JOURNEY 11.5%	11.5	1,400	1,194	123,446	2022/10/24
		SD IRON & STEEL 6.5%	6.5	1,300	1,312	135,697	2021/6/14
		SHUI ON DEV 5.5%	5.5	1,200	1,163	120,227	2025/3/3
		SHUI ON DEV 6.25%	6.25	358	363	37,593	2021/11/28
		SHUI ON DEV VAR	6.4	1,200	1,183	122,272	2049/6/29
		SINO OCEAN LD VAR	4.9	400	335	34,685	2049/9/29
		SMC GLOBAL POWER VAR 1	5.95	500	480	49,703	2049/5/29
		SMC GLOBAL POWER VAR 4	7.0	700	706	73,047	2049/4/29
		SOECHI CAPIAL8.375% REGS	8.375	2,800	1,680	173,691	2023/1/31
		SRI REJEKI 7.25% REGS	7.25	700	697	72,086	2025/1/16
		STUDIO CITY FIN 6% REGS	6.0	1,900	1,971	203,764	2025/7/15
		SUNAC CHINA 6.5%	6.5	700	697	72,078	2023/7/9
		SUNAC CHINA 7.25%	7.25	200	203	20,999	2022/6/14
		SUNAC CHINA 7.875%	7.875	700	715	73,997	2022/2/15
		SUNAC CHINA 8.35%	8.35	700	728	75,282	2023/4/19
		TATA STEEL/ABJA 5.95%	5.95	300	313	32,351	2024/7/31
		THAI OIL TRSRY 4.875% REG	4.875	200	224	23,247	2043/1/23
		TIMES CHINA 7.625%	7.625	300	305	31,622	2022/2/21
		TIMES PROPERTY 5.75%	5.75	2,000	2,012	208,016	2022/4/26
		WOORI BANK VAR REGS	4.25	200	205	21,245	2049/4/29
		YANGO JUSTICE 10.25%	10.25	1,500	1,570	162,281	2022/3/18
		YANGO JUSTICE 9.5%	9.5	900	911	94,168	2021/4/3
		YANLORD LAND 6.8%	6.8	400	419	43,321	2024/2/27
		YUZHONG PRPTY 6% 23	6.0	1,300	1,299	134,262	2023/10/25
		YUZHONG PRPTY 7.375%	7.375	300	297	30,743	2026/1/13
		YUZHONG PRPTY VAR	5.375	1,000	960	99,240	2049/9/29
合	計		—	—	—	12,303,803	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注) 銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

○投資信託財産の構成

(2020年11月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	12,303,803	93.5
コール・ローン等、その他	861,724	6.5
投資信託財産総額	13,165,527	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(13,091,027千円)の投資信託財産総額(13,165,527千円)に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=103.35円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年11月9日現在)

○損益の状況

(2020年5月12日～2020年11月9日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,243,633,627
コール・ローン等	609,526,659
公社債(評価額)	12,303,803,526
未収入金	142,203,288
未収利息	181,393,285
前払費用	6,706,869
(B) 負債	151,546,153
未払金	151,546,153
(C) 純資産総額(A-B)	13,092,087,474
元本	5,572,436,805
次期繰越損益金	7,519,650,669
(D) 受益権総口数	5,572,436,805口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,494円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	413,327,728
受取利息	412,759,303
その他収益金	568,425
(B) 有価証券売買損益	449,471,859
売買益	946,611,980
売買損	△ 497,140,121
(C) その他費用等	△ 784,385
(D) 当期損益金(A+B+C)	862,015,202
(E) 前期繰越損益金	7,087,806,998
(F) 追加信託差損益金	45,970,006
(G) 解約差損益金	△ 476,141,537
(H) 計(D+E+F+G)	7,519,650,669
次期繰越損益金(H)	7,519,650,669

<注記事項>

期首元本額	5,894,080,086円
期中追加設定元本額	35,182,143円
期中一部解約元本額	356,825,424円
元本の内訳	
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	5,130,417,109円
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	442,019,696円

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈参考情報〉

クレディ・スイス・アジアCBファンド

〈当ファンドの仕組みは次の通りです〉

運用会社	クレディ・スイス・インベストメント・パートナーズ（スイス）リミテッド
投資対象	アジア（除く日本）のCB
投資方針	転換社債（CB）への投資を通じて、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
投資態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 銘柄選定にあたっては、利回りに加え、発行体リスク、流動性を踏まえ、組入銘柄および組入比率を決定します。 2. 特に信用リスクや流動性などを踏まえ、アジア（除く日本）のCB市場において相対的に投資利回りが高いと判断される銘柄に投資を行います。
通貨クラス	<p>（円ヘッジクラス）</p> <p>外貨建資産（米ドル以外の資産については、原則として米ドルを用いて間接的に為替ヘッジを行います。）について、原則として円で為替ヘッジを行う円建て投資信託証券を発行します。</p> <p>（ヘッジなしクラス）</p> <p>外貨建資産について、対円での為替ヘッジを行わない円建て投資信託証券を発行します。</p>
投資制限	<ol style="list-style-type: none"> 1. ワラント債、ワラント、優先株（株式転換権付）、シンセティック転換社債、その他のオプションの付与された債券等、上場株、MMF等に投資を行うことがあります。 2. 原則として、空売りおよびレバレッジをかけた運用は行いません。 3. 原則として、先物、オプション、スワップ等を用いた為替変動リスク、金利変動リスクのヘッジは行いません。 4. 一発行体に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとします。 5. ファンドの純資産総額の10%を超える借入れは行いません。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	<p>運用報酬：年率0.60%</p> <p>管理・事務費用：年率0.06%</p>
その他費用	<p>受託費用（年間10,000米ドル）、保管費用、信託財産に関する租税、組入有価証券等の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用、信託財産の監査に要する費用、トラスト設立費用（当該費用に関しては、原則として当初5年間の間に償却される予定です。）等が信託財産から支払われます。</p>

クレディ・スイス・アジアCBファンド

以下は、クレディ・スイス・アジアCBファンドの監査済報告書の一部を、岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

収入および支出の計算書

自 2019年1月1日 至 2019年12月31日

費用	
運用報酬	12,086,988
事務管理報酬	9,716,725
監査報酬	4,311,093
通貨管理代理手数料	2,180,802
保管費用	1,949,544
受託者報酬	1,077,407
名義書換代理人費用	955,688
支払利息	922,032
設立費用	866,786
登録料	188,544
その他報酬	235,251
費用合計	34,490,860
純投資損益	△ 34,490,860
実現損益	
投資有価証券	10,066,560
為替予約取引	2,106,687
外貨取引	△ 1,909,087
純実現損益	10,264,160
未実現損益	
投資有価証券	133,602,464
為替予約取引	△ 4,826,652
外貨取引	1,131,258
純未実現損益	129,907,070
投資および外貨からの純実現損益および純未実現損益	140,171,230
当期純損益	105,680,370

クレディ・スイス・アジアCBファンド

組入銘柄

銘柄名	利率	償還日	評価額	比率
	%		円	%
COUNTRY GARDEN 4.5% 2023	4.500	2023/12/5	104,991,341	5.49
CHINA OVERSEAS 0% 2023	0.000	2023/1/5	96,793,313	5.06
LENOVO GROUP 3.375% 2024	3.375	2024/1/24	92,819,629	4.85
POSTAL SAVINGS-H 0% 2025	0.000	2025/2/1	89,547,443	4.68
HAIER ELECTRONIC 0% 2022	0.000	2022/11/21	87,187,957	4.56
UMC 0% 2020	0.000	2020/5/18	76,348,378	3.99
PING AN 0% 2020	0.000	2020/12/30	75,406,321	3.94
SMIC 0% 2022	0.000	2022/7/7	72,174,674	3.77
VINGROUP JSC 3.5% 2023	3.500	2023/6/14	70,620,876	3.69
LG DISPLAY CO LT 1.5% 2024	1.500	2024/8/22	68,943,201	3.61
ZHONGSHENG GROUP 0% 2023	0.000	2023/5/23	65,948,814	3.45
CONCH VENTURE 0% 2023	0.000	2023/9/5	60,001,519	3.14
CHINA RAIL CN-H 0% 2021	0.000	2021/1/29	56,574,674	2.96
BIZLINK HOLDING 0% 2023	0.000	2023/2/1	55,838,485	2.92
LINK REIT 1.6% 2024	1.600	2024/4/3	54,950,346	2.87
ASIA CEMENT CORP 0% 2023	0.000	2023/9/21	54,595,946	2.86
TAIWAN CEMENT 0% 2023	0.000	2023/12/10	53,514,912	2.80
CHINA EVERGRAND 4.25% 2023	4.250	2023/2/14	50,792,463	2.66
LG CHEM LTD 0% 2021	0.000	2021/4/16	48,805,253	2.55
ZHEJIANGEXPRE-H 0% 2022	0.000	2022/4/21	48,299,387	2.53
LUYE PHARMA GROU 1.5% 2024	1.500	2024/7/9	45,976,479	2.40
CHINA MODERN DAI 0% 2022	0.000	2022/6/5	43,709,069	2.29
3SBIO INC 0% 2022	0.000	2022/7/21	41,560,584	2.17
CAPITALAND LTD 2.8% 2025	2.800	2025/6/8	40,840,510	2.14
CCB-H 0% 2021	0.000	2021/11/9	38,670,830	2.02
LOTTE HIMART 0% 2023	0.000	2023/4/4	36,644,880	1.92
CHINA EDUCATION 2% 2024	2.000	2024/3/28	28,527,249	1.49
ANGANG STEEL-H 0% 2023	0.000	2023/5/25	26,906,818	1.41
WUAPPTEC CO LT-H 0% 2024	0.000	2024/9/17	24,628,571	1.29
KAKAO CORP 0% 2021	0.000	2021/5/11	22,862,359	1.20
POSTAL SAVINGS-H 0% 2022	0.000	2022/8/9	22,832,662	1.19
TRIP.COM GRO-ADR 1.99% 2025	1.990	2025/7/1	22,817,884	1.19
CITIC SEC-H 0% 2023	0.000	2023/2/8	21,896,010	1.15
SINGHA ESTATE PC 2% 2022	2.000	2022/7/20	21,055,640	1.10
LG CHEM LTD 0% 2021	0.000	2021/4/16	21,022,081	1.10
SUNTEC REIT 1.75% 2024	1.750	2024/11/30	20,053,533	1.05
HUAZHU GROUP LTD 0.375% 2022	0.375	2022/11/1	12,158,559	0.64
合計			1,876,318,650	98.13

※比率は、クレディ・スイス・アジアCBファンドの純資産総額に対する比率を表示しています。

クレディ・スイス・アジアCBファンド

各クラスの状況

作成基準日：2019年12月31日

	基準価額	純資産総額
	円	円
クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス)	9,434	146,523,524
クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス)	9,923	1,765,646,142
		円
クレディ・スイス・アジアCBファンドの純資産総額		1,912,169,666